

子ども劇場ニュースレター

No. 48

Society of Children's Theatre Works & Community Development

発行責任者 中島久美子

～12月鑑賞会のお知らせ～

花咲爺 ～はなさかじいさん～ 人形芝居 燕屋

やつしろ子ども劇場

12月5日(土) 18:30 開演
@桜十字ホールやつしろ多目的ホール

人形劇と和太鼓のコラボレーション!!

2011年春、東北に咲く桜の花の
風景から生まれた死と再生の物語



熊本市子ども劇場

12月6日(日) ①11:00 開演
②14:30 開演

@くまもと森都心プラザホール

今のこどもと昔こどもだった人のための
ガッキとモノとヒトによるお芝居!

【枯れ木に花を咲かせましょう】

2011年の春、テレビやSNSで東北に咲く桜の花を僕は数多く目にしました。無惨な光景をバックに咲くその姿は、僕の中の何かを揺さぶりました。それ以来『花咲爺』という桜の花をとりまく『死と再生』の物語を演じてみたいと考えるようになりました。東日本大震災の翌日に、長野県北部の小さな村・栄村も大きな地震に見舞われました。その栄村の応援プロジェクトとして芸能歌舞劇『イウト』という舞台を長野県の仲間たちと一緒に舞台をつくり、栄村に届けました。僕は脚本・演出を担当。出演者の中に吟遊打人の方々もいました。その出会いがなければ、この『はなさかじいさん』は生まれていません。様々な土地で様々な方々と、満開の花を咲かせたい。そう願っています。

脚色・演出 くすのき燕(人形芝居燕屋)



～高学年鑑賞会～舞台劇
『君がいるから』
＜CAN 青芸＞

熊本市子ども劇場

12月12日(土) ①15:00 ②19:00

@熊本市国際交流会館ホール

～お前は一人じゃない俺達がいるぞ～

素劇の魅力を体験できる機会です!

(厚生労働省社会保障審議会特別推薦児童福祉文化財/
児童福祉文化賞推薦作品)



目次

1. 2020年12月鑑賞会のお知らせ・・・ 1
2. 権利条約学習会報告・・・ 2
3. 乳幼児鑑賞会「KUUKI」智内威雄 WS 報告 3
4. 各劇場の様子(ユープ助成事業含む)・・・ 4～6
5. 人吉八代災害文化支援事業について・・・ 7
6. これからの予定・・・ 8

発行 特定非営利活動法人熊本市子ども劇場連絡会
〒860-0821

熊本市中央区本山1丁目6-9 白木ビル3階

TEL 096-356-0741 FAX 096-356-0780

e-mail info@kumageki.jp

<http://www.kumageki.jp>

(編集:東坂)

今年もやりました！



子どもの権利条約学習会



ワニワカカレンダー2021、絶賛発売中！

【今こそ身近に！子どもの権利条約】@熊本県立劇場 第1練習室

講師…講演会 山下雅彦氏 ワークショップ 北島尚志氏

コロナ禍の中ではありますが…昨年度に引き続き、本年度の子どもの権利条約学習会を無事開催することが出来ました。

山梨県長崎県他、会場にお越し出来ない方々にオンライン配信でも講演会に参加いただけるよう準備してのぞみました。

普段子どもに関わる方々に参加いただいたことで、それぞれの現場の声も聞くことが出来ました。

また、講師のお二人から子どもの眩きや気持ちを表す言葉行動が紹介され、『子どもは小さな市民』『子どもは生まれながらにして人間である』『子どもの声は聞くに値する』といった山下先生がいわれる『子どもをリスペクトする』という意味が深く理解することが出来ました。

ワークショップでは表現あそびを通して、体も心も解放されて笑い声が絶えなません。

相手に伝えるためのエネルギーや思いやり、ハプニングを楽しさに換える面白い力を積み重ねて、子どもの内なる声を聞こうとする大人でありたいと思いました。

参加者から子どもの権利条約をもっともっと周りに知らせたい！といった感想がありました。日本が批准して26年が過ぎてもまだまだ認知されていない『子どもの権利条約』

これからも、未来を担う子どもたちを大切にしたいと思う大人たちと引き続き、学びを重ねていきたいと思います！

文化庁委託事業

日本児童・青少年演劇劇団協同組合（児演協）主催

日本×ポーランド共同制作 ベイビーシアター

く う き
KUUKI



2020年10月17日(土)①11:00 開演②14:30 開演
@熊本市男女共同参画センターはあもにい 多目的ホール
参加者：各ステージ10組の親子と保育関係者等の方々
文化庁助成事業で、1才半までの赤ちゃんのため作品『kuuki』が初めて熊本で上演されました。（台風により延期になりました）

児演協ベイビーシアタープロジェクトがおくる、最も小さな観客のための舞台芸術作品。

クロマチックアコーディオン奏者・かとうかなこさん
パフォーマー・はらだまほさん（山の音楽舎）松田紀子さん（劇団ひまわり）

ソーシャルディスタンスを保つために各ステージ親子10組限定で2ステージ開催しました。

モノトーンのおしゃれで薄暗い空間にポーランド製の光沢のある布が床に敷かれ、より特別な感じを演出。

言葉（セリフ・歌）はなく、アコーディオンの音色とパフォーマーの身体の動きからうまれる風を切ったような音しかありません。

なのに、赤ちゃんはしっかり観て、感じ、興味を持ち、舞台の方にハイハイして動き出していきます。赤ちゃんは「空気」を感じているんだ！と思いました。

こんなにステキな文化体験が赤ちゃんの頃から出来るって、スゴイと思いました。そして、親子が安心して居る時間、空間があり、地域の中であそびや文化体験を継続していく過程で仲間になっていくことが孤独な子育てから解放されていくのではないかとあらためて思いました。

私たち子ども劇場の社会的使命を創造団体と地域のおとなたちと共に考えていきたいと思います。（東坂）

左手のピアニスト 智内威雄ワークショップ

11月8日(日)@さくらんぼ保育園みはらしホール
新型コロナ感染拡大予防対策をして無事に2ステージ開催することが出来ました！

熊本県文化協会の芸術文化祭にも出展し、左手のピアニストの素晴らしい音楽を参加者の皆さまと共有することが出来ました。

ピアノの下に潜って音を聴いたり、ゴロンと寝転がって音を楽しみ、普段のコンサートでは味わえないピアノの魅力をたくさん教わりました。

智内威雄さんとは6年前の熊本市子ども劇場連絡会のコンサートでした。県立劇場でダイナミックに演奏された事を思い出します。今回は1ステージ限定10組の親子とすぐそばで演奏を聞き、たいへん贅沢な時間と空間に身を置き、リフレッシュした気分になりました！

智内さん、本当に有り難うございました。



県内各劇場の様子（COOP 助成事業実践中の活動も含む）

コロナ禍ではありますが、熊本県内の子ども劇場の仲間たちは感染対策をとって、地域での活動に励んでいます。音楽や人形劇などの地域公演やあそびの会などの自主活動がきっかけとなり、徐々に集まることの大切さを感じています。コープ共済助成金事業も含めほんの一部ですが各劇場の様子をお届けします。

やつしろ子ども劇場

第49回総会 終わりました！

今回は嬉しいことに、子どもたちの自主活動の話し合いを重ねた事、久しぶりに会った方など、大人数の総会になりました。

年度後半は新型コロナ感染の対策を考慮しながらの活動でした。

例会も県子ども劇場の協力も得ながら取り組むことができ、自主活動も小さいながらもコツコツと取り組みました。さあ、次年度。

子どもたちと一緒に地域に広げながら活動できたらと思



「#ハロウィンパーティーをやっちゃいませー！」

よく晴れた 10/31(土)の午後、すでにハロウィンの格好をした子どもたちが集合。

大人が着替えている側で、お姉さんから爪や手にカワイク♡オシャレに色を入れてもらって心はウキウキに。

早速、出町公園まで歩きました。車の中から微笑む顔が見え ちょっと嬉しい！

公園では、子どもたちが考えた大人が隠れ、子どもが探す「かくれんぼ」。

見つかったら隠れた大人からお菓子がもらえます。子ども達はタカリまくりです。

もう1つは「玉入れ」

タカったお菓子を新聞に包み玉にし、沢山作って二手に別れ玉入れ競争！

上下左右、走ったりする動く玉入れのカゴを追っかけました。

カゴ(大人)がくたびれたところでおしまい。引き分けとなりました。

帰るときには、デイサービスのおばあさんのお化け？仮装にお菓子をもらいホクホクの子もたちでした。

公民館で大量のお菓子でパーティー開始！沢山食べて大満足！

子どもたちの発想で日頃のあそびも新鮮なあそびになりました。

生まれて2ヶ月の赤ちゃんをみんなで抱っこしたり、お友だちも誘っての参加もあり、

30人弱のにぎやかなハロウィン🎃となりました。

熊本市子ども劇場

城西・西部エリア まんがをよむだけの会



10月11日(日) 思いつき企画で、二の丸公園で「まんがをよむだけのかい？」をやってみました！
11時から16時まで、好きな時にやってきて好きな時間まで、ひたすら、みんなで持ち寄ったマン
「健康的なのか不健康なのかわからない」(参加者談) 集まりでしたが、いつもは賑やかなのに、居る
のか居ないのかかわからないくらい集中して漫画を読んでいる子や、「あそぼ〜！」と叫んでる子、木登
りしてる子、散歩してる子、お父さんたちの参加もあり、世代を超えたマンガ談義で盛り上がり、
ちょっとボードゲームもしてみたり、のんびりした楽しい時間になりました！
夕方寒くなる前に解散。マンガの貸し借りもあって、帰ってからも読み続けた子も！
またやりたいとの声もありましたので、寒くなる前にまたやりたいな！できるといいな！
ガを読みました！とても良いお天気で、マンガ日和(?)でした(^_^)

南エリア ハロウィン・工作の会



ハロウィンを遊びました！
なりたい物、作りたい物を自由に
制作しました。
まだ、制作途中の物もありますが…
11月21日のこども市に出したらいいん
じゃない？
このままパレードしたいね！
形を変えて来年のパレードに良いかも!!
など、楽しい話が出てました。
途中、みんなが揃ったところで、
お互い仲良くなる遊びをしました。
好きな物同士で集まったり、秋にまつわる
事を表現したり、楽しみながら、気持ちが
ほぐれていきました。
制作途中の物が出来たら、
集合写真を撮とりお茶会をしました。
みんなのお喋りはつきません。
次回は、公園で遊びます!!

高学年部

『遅れてきた……歓迎会』

高校生の歓迎会をやっと開催！

いつもだったら4月から会議や活動を始め、キャンプの取り組みを一緒にして、キャンプを終え、充実感いっぱいキャンプのまとめをしているこの時期。やっぱり集まりたいよね！！と、歓迎会を企画。

内容は特に決めず、集まった人たちで、喋りながら遊びも考えていきました～。まずは、お喋り。カードゲーム。金持ちジャンケン。そして、アフタフのワークで遊んだゲームなど。とにかく楽しかった！みんなの笑顔が弾けていました。

今度は、中学生や小学校高学年の子どもたちと一緒に何かやりたいな～。また集まって話し合おうね！と、次回の集まりを決めて解散。

いつも当たり前前にやってたそのことがなんだかとても嬉しいのでした。

コロナの状況を見ながら、少しずつですが、高学年の活動再開です。やれることを探りながらやっていきます！



帯山エリア

どんぐり公園であそぼう！

昨年からアフタフバーバンの北島さんの「あそびの講座」を受けています。今回はその講座の中の「あそびの実践」です。

コロナ禍の中でもできることって何だろう。子どもたちと楽しい時間を過ごすため、スタッフみんなでいろんな意見を出し合い考えて、当日にのぞみました。参加は全部で17名。子ども6名（4才～小3まで）大人5名、スタッフ6名。

子どもたちは、集まり出すと勝手に遊び始めます。それを見てみると、私たちがなにかやる必要があるのかな、と思ったりもします。でも、中には少しもじもじしている子もいたりして、いよいよスタート！「見る修行」「聞く修行」公園に出て、「宝探し」最後は、ハロウィン🎃にちなんで、公園でいろんな宝（自然のもの）を探して変身しよう！企画。チームでテーマを決めていざスタート！ひもやテープや廃材なども少し準備しておきました。それぞれが、枯れ葉やどんぐりや枝など、いろんなものをたくさん集めてきて、それぞれで変身グッズを作り始めました。大人も負けず劣らず頑張っていましたよ◎子どもたちの発想はおもしろいし、感動します。さっきの宝探しで使った折紙（自分のチームカラー）を使って、帽子を作る子もいて素敵だなあと感じました◎

集まると子どもたちは自然に遊び出しますが、私たちが少しでもきっかけを作ることで、より一層、想像力が膨らみ創造力が増し、どんどん広がっていくんだなあ、ということをひしひしと感じました。子どもたちと遊んでいると「すごい！」と思わせられることばかりです。子どもたちから学び、私たち大人も成長していきたいと思います。



人吉・八代豪雨災害文化支援事業

『子どもたちに舞台を届けたい!』について

7月に人形劇や音楽、お芝居という生の舞台が持つ力で子どもたちの心が和み癒される機会となることを願い、みなさまに支援募金をお願いしたところ、ベネッセこども基金の助成金も含め多方面からご支援いただき、約90万円が集まりました。

被災地の環境が落ち着いたところで、文化芸術の力で、ひとりでも多くの子どもたちの心があたたかくなる機会をつくってまいります。

※現在の進捗状況は11月中旬以降5か所、
12月に1か所、1月に1か所、
3月の合志フェスの時期に10か所が決まっています。

ご支援ありがとうございました!



熊本県子ども劇場連絡会 人吉・八代災害文化支援事業
ベネッセこども基金

もっとひとよしあそび隊



りっちゃんこと さとうりつこ キョンちゃんこと 平川 藤子

<活動の様子>

【ベネッセこども基金】人吉・八代災害文化支援事業『もっとひとよしあそび隊』
11月14日土曜日 10:00～ @犬童球溪記念館

『旅愁』ふーけゆくー あーきのよー たーびのそーらーのー♪を作詞をされた人吉の名士「犬童球溪」さんの記念館で『秋』をあそび合いました。

アタフバーバンの佐藤りっちゃんと平川キョンちゃんのお二人に進行役をお願いし、2歳から70代の幅広い参加者のみなさんとお腹が痛くなるほど笑い合い、からだを動かして心を解放!!

隠されたボード(山)を見つけ、そこにもみじ🌳を貼ってもみじ山を完成させます。しかも、103才に扮したりつ婆ちゃんに見つからないように…みんなで作戦を練り、いざ!出陣(笑)その気になって子どもも大人も必死にもみじ山を作りました!

参加者の大人のみなさんから、「久しぶりにみんなと笑える時間になって良かったです。」「小5の娘のあそび姿を見て、子育てでは間違っていないなと思いました。」などなど嬉しい感想を聞かせていただき、スタッフとして関わった私も大変嬉しい時間になりました。

~~11月~12月の支援公演のお知らせ~~

創造団体の皆様からご支援いただき、生の舞台を届け、子どもたちが安心していられる空間・時間をつくっています。
本当にありがとうございます。

公益財団法人
ベネッセこども基金

『なにができるかな?』
(劇団 道化)

11月27日(金) @八代市
①10:00～ わかあゆ保育園
②15:00～ 文政保育園



12月4日(金)
@球磨郡多良木町
15:00～
黒肥地保育園

腹話術『ハロー! カンクロー』
(人形芝居 燕屋)



11月23日(月祝)
@人吉市
10:00～12:00
犬童球溪記念館

<第5回合志市国際子ども芸術フェスティバル>



昨年度は新型コロナ感染拡大の影響を受け、残念ながら中止となりましたが、今年度開催に向け、クラウドファンディングなど皆さまからのご支援をいただき、準備を進めています。今年度は、合志市だけではなく、3/18・3/19に県内巡回公演を6ST取り組みます。お近くの方はぜひ、足を運んでいただけたらと思います。

3月18日公演

山鹿市：市民交流センター	OH オフィス「不思議ってステキ！」
宇城市：ウイング松橋	人形劇団えりっこ「今夜は食べほうだい！」
八代市：ハーモニーホール	パントマイムプラネット「チカパンといっしょにパントタイム」

3月19日公演

熊本市：健軍文化ホール	マリンバ・カンパニー「はねるマレット うたうマリンバ」
熊本市：国際交流会館	人形劇団京芸「しんすけおじさんの『のほほんカーニバル』」
熊本市：(旧三井住友銀行)	民族歌舞団荒馬座「実りの秋ミニバージョン」

3月20・21日合志市ヴィーブル公演

20日(土)	21日(日)
ラストラダカンパニー「竜譚譚」	民族歌舞団荒馬座「実りの祭」
音の和 music「音の和コンサート」	NODA 倶楽部「のださんの“ほのぼの”いのちのコンサート」
劇団さんぽ「ほくのたからもの」	劇団風の子九州「モシモランド」
人形劇団えりっこ「今夜は食べほうだい！」	そらのゆめ「おだんごのすきなおばあさん」
人形劇団京芸「へんてこげきじょう」	ただじゅん企画「おはやし劇場だだすこだんだん」
劇団 AFRICA「〇△□まるさんかくしかくちゃん」	ラストラダカンパニー「サーカスの灯」
OH オフィス「不思議ってステキ！」	マリンバ・カンパニー「はねるマレット うたうマリンバ」
劇団なんじゃもんじゃ「おこんじょうるり」	オールスタッフ/イツツフォーリーズ ROG 型ワークショップ
CAN 青芸「ニコリのたね」	「ミュージカルの登場人物になってみよう」

熊本市高学年部学習会(熊本県連共催)

「なぜ学校はこんなに息苦しいのか!?!」

2021年1月24日(日)

@くまもと森都心プラザ AB 会議室

<講演会> 弁護士 後藤富和氏 13:30~16:30 (13時より受付)

参加対象：小6以上~大人 資料代として500円

事後オンライン交流も
あります!

2月27日(土)

19:30~21:00

詳しくは、
後日お知らせします。

7月の人吉・八代豪雨災害から4ヶ月経ちました。今月から少しずつ支援公演を取り組んでいます。子どもたちは元気で過ごせているようで安心しましたが、仮設住宅等で暮らしている会員さんとは会えないまま、励ましの言葉も伝えられていません。地域の力で踏ん張ってほしいと思うと同時に、本当に困っている方々への支援の在り方とは何なのか? 思い悩む私です。

今まで積み重ねてきた子ども劇場でのソフトを生かし、そして人と人とのつながりをフルに生かして『文化芸術・あそびの力』で地域が明るくなる手段を考えられたら... と思います。

〈編集後記〉

賛助会員の皆さま

- ・熊本機能病院
- ・近代経営
- ・カリノホールディングス
- ・熊本なべしま
- ・長田進文堂

ご支援ありがとうございます!!